

**平成30年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 都市活力 部 産業振興 室 文化振興 課

1. 基本情報

1006

施設名	伊丹市立演劇ホール（アイホール）		
施設の設置目的	市民の自由な創造活動を促進し、文化の発展に資する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 個性とにぎわいあるまちづくり 主要施策： 芸術文化のまちづくり		
指定管理者の名称	公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	46,000	上期の実績値 19,224

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H26	H27	H28	H29	H30(上期)	H30(通期)
	来館者数(人)		34,461	44,676	45,689	43,579	50,863	19,224
貸し室稼働率(%)		56	59	58	54	54	46	
延べ事業開催回数(回)		35	53	49	46	55	26	
延べ事業参加者数(人)		7,472	17,507	17,357	14,947	15,469	5,987	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		平成28年度(2016)	平成29年度(2017)	平成30年度(2018)計画	平成30年度(2018)実績(上期)	
収入	使用料収入	8,700	9,685	9,227	3,749	
	事業収入	7,163	14,901	8,672	3,431	
	その他	12,781	18,690	12,120	0	
	指定管理委託料	94,108	90,826	93,249	44,829	
	①合計	122,752	134,102	123,268	52,009	
支出	維持管理	光熱水費	12,998	13,498	13,026	5,872
		清掃等委託料	21,602	21,678	21,871	9,725
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	2,674	1,815	2,546	414
	運営	人件費	44,842	42,620	44,829	19,207
		事業等経費	30,608	42,869	36,664	15,500
		その他	6,462	6,931	6,390	3,221
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計	119,186	129,411	125,326	53,939		
純収支(①-②)		3,566	4,691	△ 2,058	△ 1,930	

		H25	H26	H27	H28	H29	H30(上期)
施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>	市の収入	3,461	1,861	1,980	1,978	1,863	620
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	125,389	117,004	111,593	118,192	107,704	45,030
	(内、指定管理委託料)	89,464	89,389	94,067	94,108	90,826	44,829
	実質経費(歳出-歳入)	121,928	115,143	109,613	116,214	105,841	44,410

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理 体制等 に関する 事項	維持管理業務 の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	委託業者の作業及び報告書を確認し、適宜修繕を実施している。また、保守業者と協議し、中期的な修繕を計画している。環境に配慮した運営に心がけ、電灯及び空調機の稼働時間が短くなるように努めている。	B	施設の老朽化が進行している中で、維持管理について今後協議の必要性があるが、仕様書等に基づき、適正に行が実施されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置など の実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	経験豊富な館長及びディレクターを配置し、効果的な事業運営が可能な体制を築いている。防火管理者を配置し、アリオ管理組合と協力し、対応している。	B	積極的な研修参加による職員の資質向上に努め、周辺施設との連携も強化している。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	SNSグループ設定により、地震により電話不通の際に、迅速に職員間で連絡できた。	B	周辺施設と連携を図りながら、適正に取り組まれている。
		避難訓練を実施しているか。	B			
運営等 に関する 項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	事業実施時にアンケートを実施し、運営に反映させる取り組みを行っている。委託業者にも施設の一員として、親切・丁寧な対応をするよう指導している。	B	地域や周辺施設と連携を図りながら、防犯カメラを設置する等、防犯上のハード面においても積極的に取り組んでいる。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	109回の公演・講座を行い、幅広い世代、市内外の多くの方に演劇・舞踊を楽しんでいただけた。	B	仕様書等に基づき、適正に業務が実施され、かつ創意工夫を凝らした事業にも精神的に取り組んでいる。
		施設の設定目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	記者会見開催によるマスメディアへの掲載、日常的なツイッター等SNSの情報更新、市内外へのチラシ配布など多方面からの情報提供を行っている。	B	SNSなど新しい媒体を積極的に取り込む他、事業運営に関して積極的に取り組み、知名度向上に努めている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	文化庁、一般財団法人地域創造などの補助金・助成金を獲得し事業を実施している。	B	助成金等の獲得に積極的に取り組み、事業費の効率的な活用を努めた。
経理処理は、適切に行っているか。		B				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	積極的に市内小・中・高校生へのアウトリーチ事業やワークショップ事業を行っているほか、積極的に助成金を利用した次世代育成を目的とした普及啓発事業も展開し、事業費の効率化に努めている。又、施設と設備の管理に関しては、修繕計画に基づいた適切な管理に努めていただきたい。
総合評価	B

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成30年 4月 1日～平成30年 9月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	(「みんなの劇場」子どもプログラム『かむじゅうのぼうけん』アンケートより)「子どもが飽きる事のない内容が盛りだくさんで楽しい時間をすごせました。」「子どもが大喜びすることばかり次から次へと展開して本当に楽しかったです。」など94%近くが満足と回答した。	幅広い世代の方が、お子様と一緒に、より多くの演劇・舞踊をはじめとした舞台芸術を楽しんでいただけるよう、今後も参加型公演やワークショップ・講座の充実を図っていく。
回答者数	1,854	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置